

2020（令和2）年度
備前市 高校生(緑陽高校)
アンケート報告書

2020（令和2）年7月

目次

I .調査概要	1
1.調査目的	1
2.調査方法	1
3.回収結果	1
4.留意点	1
II .調査結果	2
1.回答者の属性	2
(1) 学年	2
(2) 性別	2
(3) お住まい	2
2.備前市のイメージ	3
3.備前市の愛着度	4
4.備前市の最重要課題	6
5.自分が住んでいるまちへの定住意向	7
6.備前市への移住意向	9

I. 調査概要

1. 調査目的

本調査は、市内の学校に通っている高校生を対象に、備前市のイメージや定住意向などをお伺いし、第3次備前市総合計画策定の基礎資料として役立てることを目的として実施しました。

2. 調査方法

本調査の実施概要は以下のとおりです。

項目	内容
①調査対象	岡山県立備前緑陽高等学校の全生徒（ただし、市内在住者は除く）
②調査方法	Web 調査
③調査期間	2020（令和2）年6月10日（水）

3. 回収結果

本調査の回収結果は、以下のとおりです。

項目	回答数（備前市在住者除く）	回答数（備前市在住者含む）
1年生	99	147
2年生	103	153
3年生	102	156
計	304	456

※ 本調査は、市外在住者の調査であるため、備前市在住者を除く回答結果を集計した。

4. 留意点

本調査の結果に関する留意点は以下のとおりです。

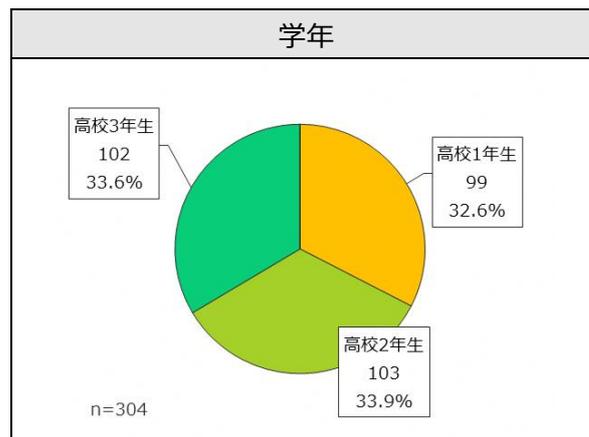
- ① 結果は百分率で表示しています。なお、百分率は小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100%と一致しない場合があります。
- ② 二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

Ⅱ.調査結果

1.回答者の属性

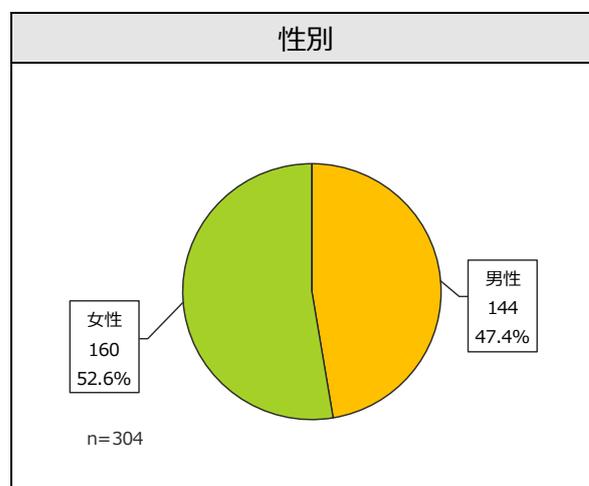
(1) 学年

回答者の学年は、「高校 1 年生」が 99 件（32.6%）、「高校 2 年生」が 103 件（33.9%）、「高校 3 年生」が 102 件（33.6%）であり、それぞれの学年の割合は同程度となっています。



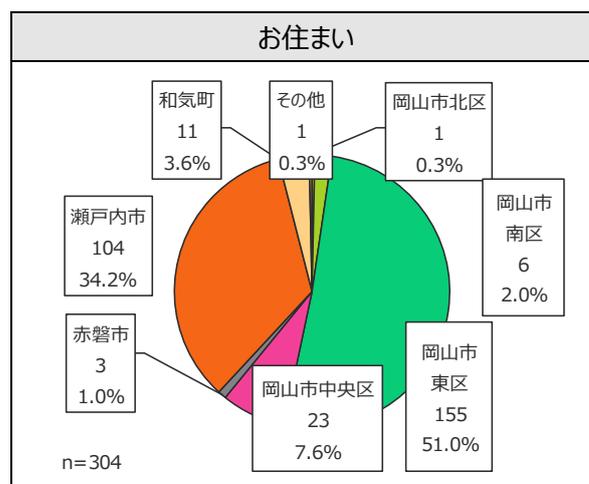
(2) 性別

回答者の性別は、「男性」が 144 件（47.4%）、「女性」が 160 件（52.6%）であり、「男性」と「女性」の割合は同程度となっています。



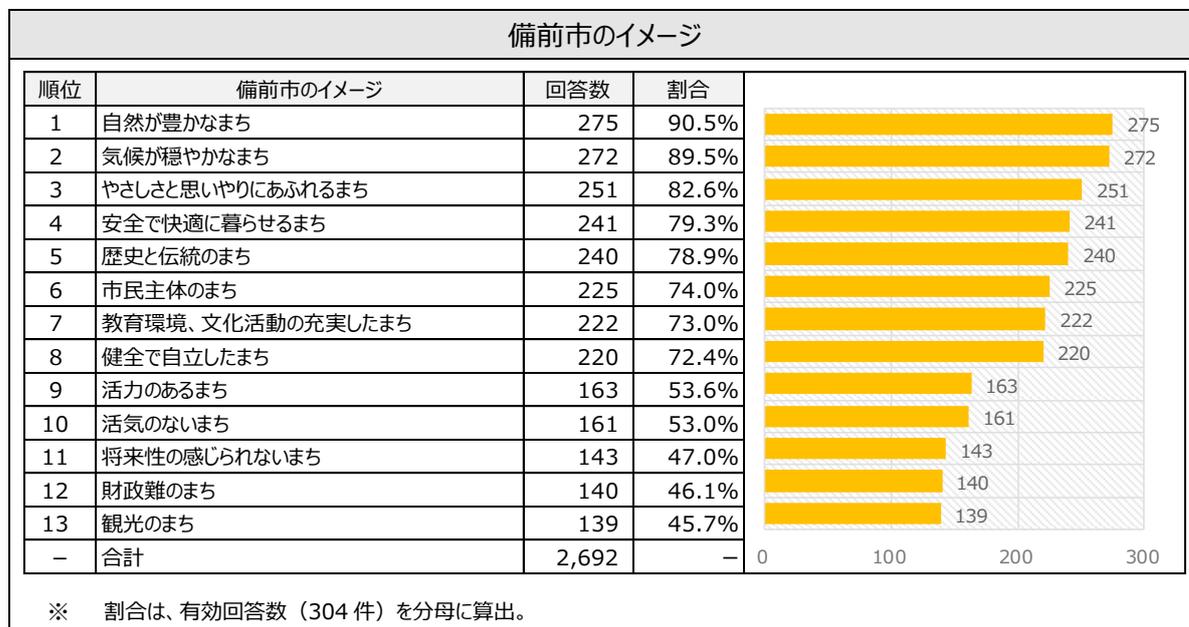
(3) お住まい

回答者が住んでいる地域は、「岡山市東区」が 155 件（51.0%）、「瀬戸内市」が 104 件（34.2%）などとなっています。



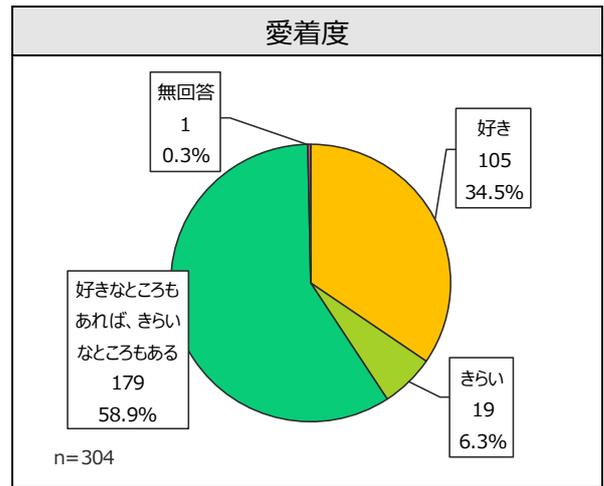
2. 備前市のイメージ

「備前市のイメージについて、次の各項目で、あなたの考えに最も近いものはどれですか？」の結果、各項目について備前市のイメージに合っている（「そう思う」と「ややそう思う」の合計）という回答が多かったのは「自然が豊かなまち」が275件（90.5%）、「気候が穏やかなまち」が272件（89.5%）、「やさしさと思いやりにあふれるまち」が251件（82.6%）などとなっています。

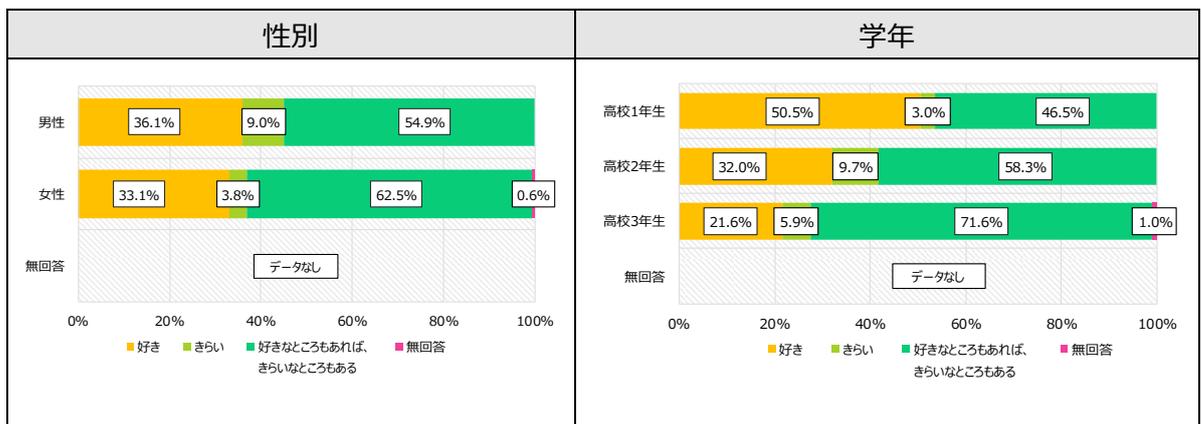


3.備前市の愛着度

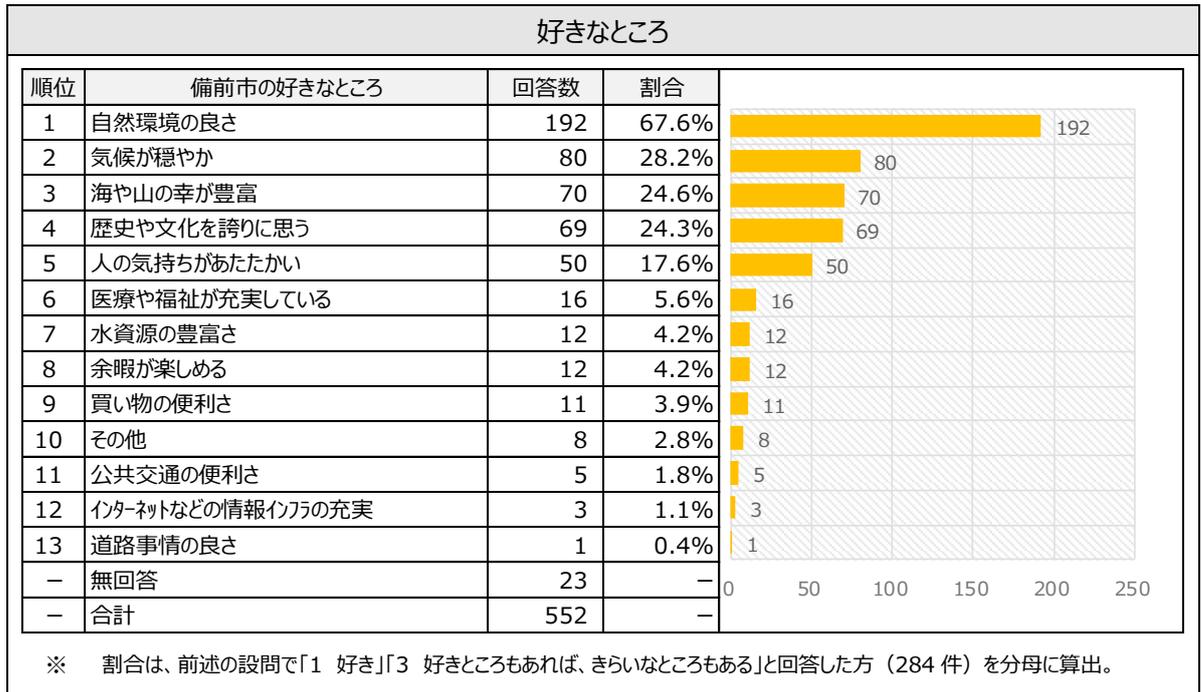
「あなたは備前市が好きですか？きれいですか？」の結果、「好きなのところもあれば、きれいなところもある」が 179 件（58.9%）であり、約 6 割を占めています。



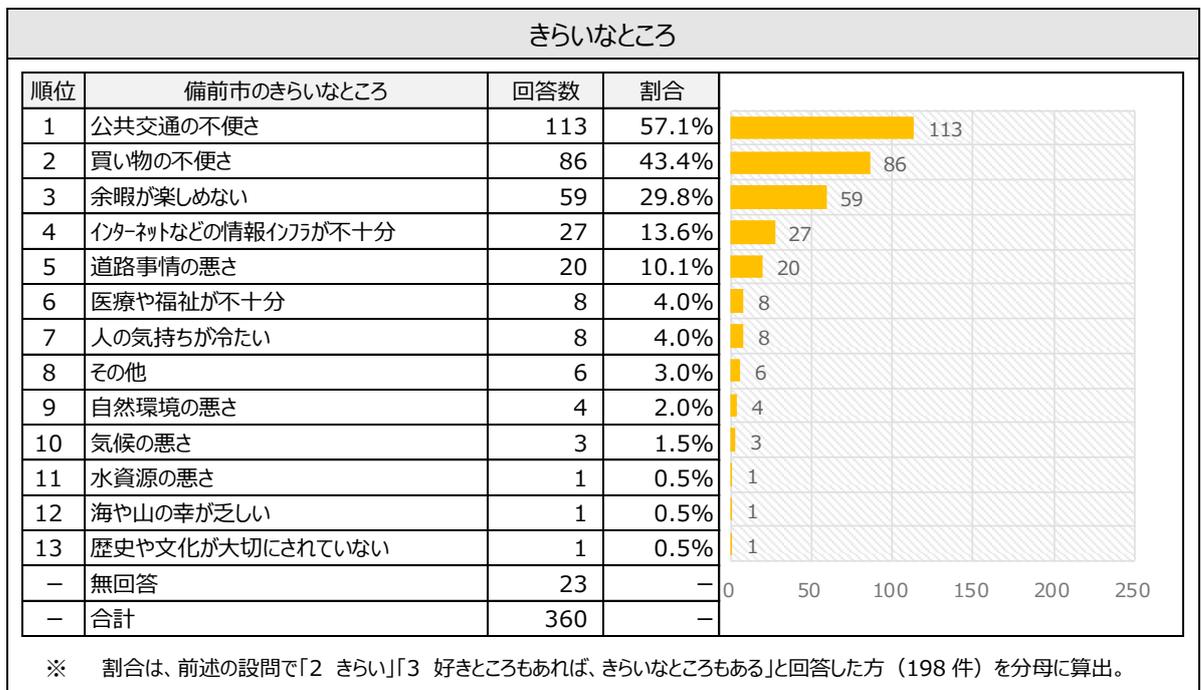
性別でみると、「好き」と回答した割合は同程度となっています。また、学年別にみると、「高校 1 年生」が「好き」と回答した割合が最も高く、学年が上がるにつれて「好き」と回答した割合が低くなっています。



「前述の設問で、「1 好き」または「3 好きなのところもあれば、きれいなところもある」と答えた方にお尋ねします。好きなところは何ですか？」の結果、「自然環境の良さ」が 192 件（67.6%）、「気候が穏やか」が 80 件（28.2%）などとなっています。



「前述の設問で「2 きれい」または「3 好きなのところもあれば、きれいなところもある」と答えた方にお尋ねします。きれいなところは何ですか？」の結果、「公共交通の不便さ」が 113 件（57.1%）、「買い物の不便さ」が 86 件（43.4%）、「余暇が楽しめない」が 59 件（29.8%）などとなっています。



4. 備前市の最重要課題

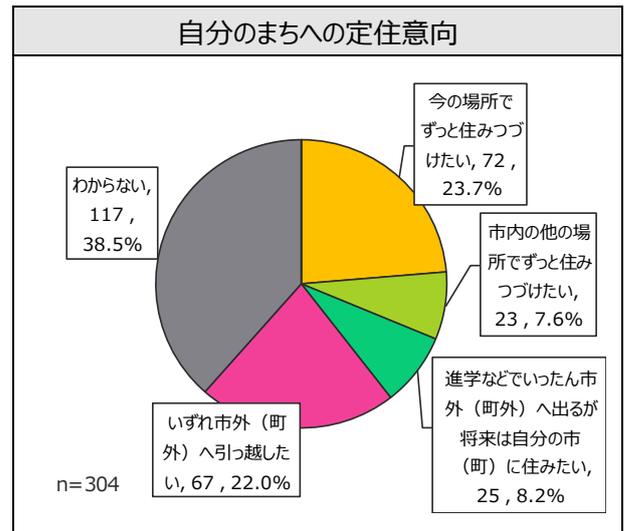
「あなたは、次に示す項目のうち備前市のまちづくりにとって何が重要だと思いますか？」の結果、「公共交通機関が整備されたまち」が108件（35.5%）、「計画的に発展するまち」が94件（30.9%）、「住環境が快適なまち」が67件（22.0%）などとなっています。

備前市の最重要課題				
順位	備前市のまちづくりに重要なこと	回答数	割合	
1	公共交通機関が整備されたまち	108	35.5%	108
2	計画的に発展するまち	94	30.9%	94
3	住環境が快適なまち	67	22.0%	67
4	観光客が集うまち	52	17.1%	52
5	公園緑地が充実したまち	44	14.5%	44
6	子どもが楽しんで学校生活をおくることができるまち	38	12.5%	38
7	安心して子育てができるまち	32	10.5%	32
8	車で移動しやすいまち	30	9.9%	30
9	高齢者が安心して暮らすことができるまち	29	9.5%	29
10	情報通信システムが整備されたまち	28	9.2%	28
11	いつでも安心して医療が受けられるまち	24	7.9%	24
12	税金が効率的に使われているまち	24	7.9%	24
13	水害に強いまち	23	7.6%	23
14	人権を尊重するまち	21	6.9%	21
15	港を積極的に活用するまち	18	5.9%	18
16	国際交流がさかんなまち	16	5.3%	16
17	生涯、健康に暮らせるまち	15	4.9%	15
18	安心して水を使うことのできるまち	14	4.6%	14
19	商・工業が活気のあるまち	14	4.6%	14
20	障害者が自立して暮らすことのできるまち	13	4.3%	13
21	ライフステージにあったスポーツができるまち	13	4.3%	13
22	環境汚染を防止するまち	12	3.9%	12
23	森林を守るまち	12	3.9%	12
24	性別にとらわれず個性と能力を発揮できるまち	12	3.9%	12
25	文化を守りはぐくむまち	11	3.6%	11
26	安心して働くことのできるまち	11	3.6%	11
27	消防・防災体制が充実したまち	10	3.3%	10
28	安心して消費生活をおくることができるまち	10	3.3%	10
29	青少年が心身ともに健全に育つまち	9	3.0%	9
30	下水道が整備されたまち	7	2.3%	7
31	市民全体が環境に配慮するまち	7	2.3%	7
32	多様な学習ができるまち	6	2.0%	6
33	生産性の高い農業を育成するまち	4	1.3%	4
34	区会・町内会等の地域住民組織の活動がさかんなまち	3	1.0%	3
35	市民が身近なところでできることを自らすすんで活動するまち	2	0.7%	2
36	水産資源を保護・活用するまち	1	0.3%	1
37	多様な雇用機会のあるまち	0	0.0%	0
-	無回答	43	-	
-	合計	877	-	

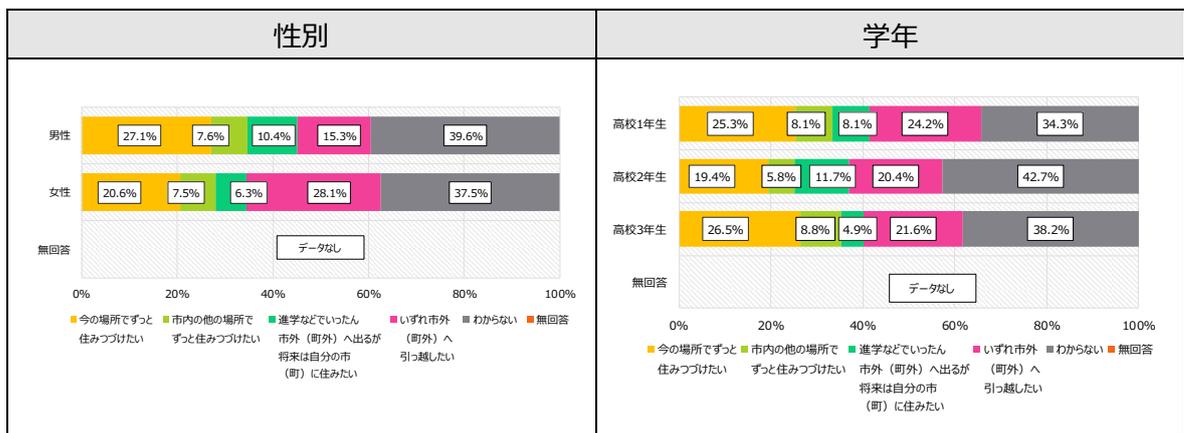
※ 割合は、有効回答数（304件）を分母に算出。

5.自分が住んでいるまちへの定住意向

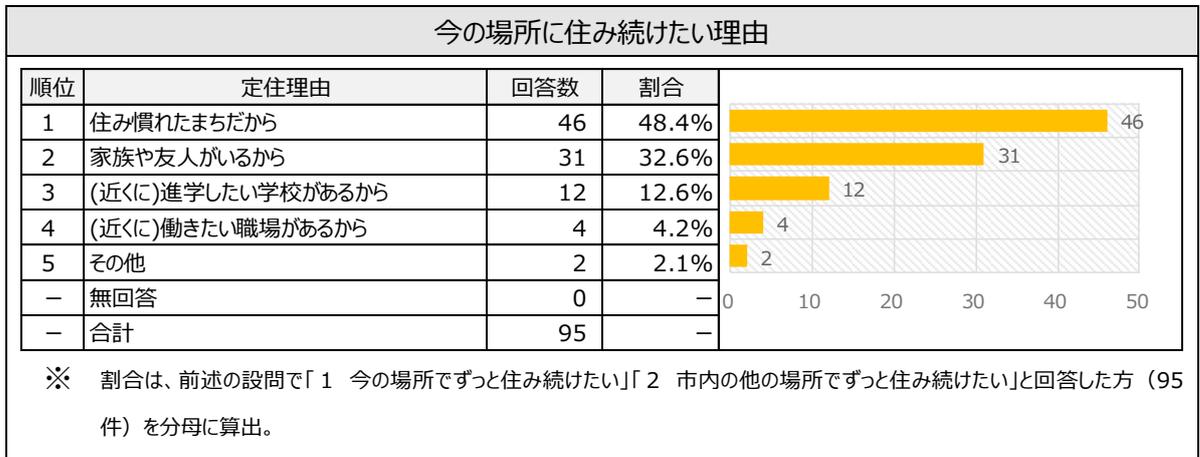
「あなたは将来も自分の市（町）に住み続けたいと思いますか？」の結果、「今の場所でずっと住み続けたい」「市内の他の場所でずっと住み続けたい」の合計が95件（31.3%）となっており、「進学などでいったん市外（町内）へ出るが将来は自分の市（町）に住みたい」を合わせると120件（39.5%）となっています。



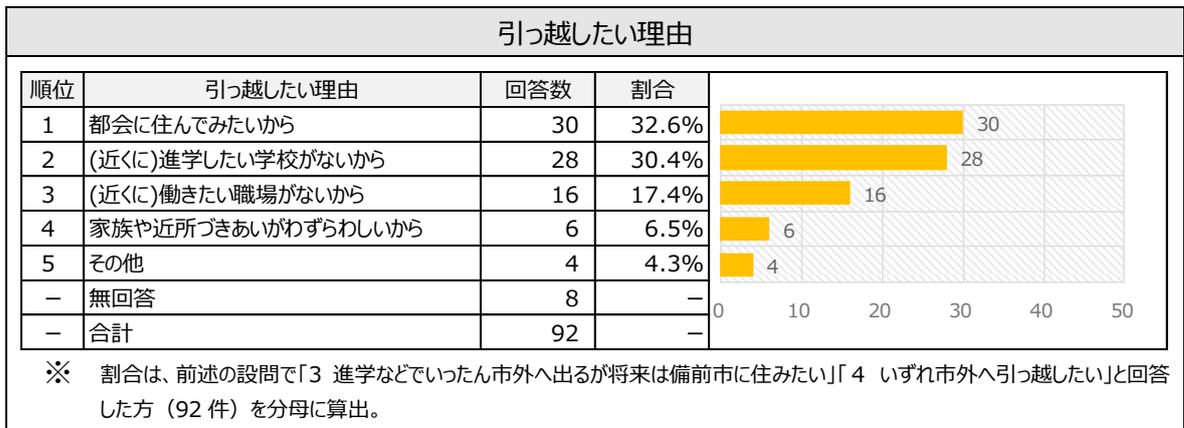
性別で見ると、自分の市（町）に住み続けたいと回答した割合は「女性」より「男性」の方が高くなっています。また、学年別にみると、自分の市（町）に住み続けたいと回答した割合は同程度となっています。



「前述の設問で、「1 今の場所ですっと住み続けたい」または「2 市内の他の場所ですっと住み続けたい」と答えた方にお尋ねします。「それは、なぜですか？」の結果、「住み慣れたまちだから」が46件（48.4%）、「家族や友人がいるから」が31件（32.6%）となっています。

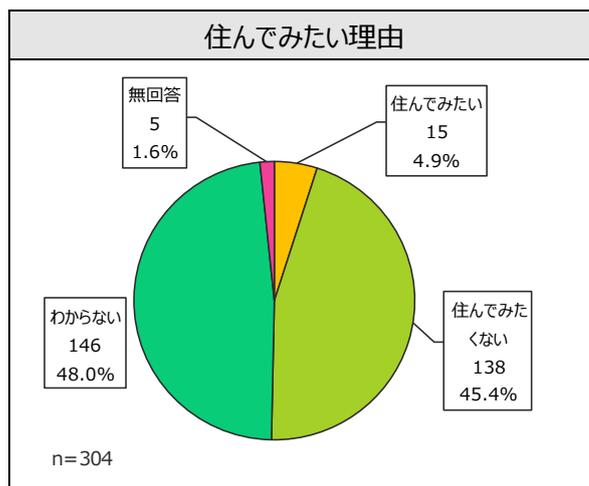


「前述の設問で、「3 進学などでいったん市外（町外）へ出るが将来は自分の市（町）に住みたい」、「4 いずれ市外（町外）へ引っ越したい」と答えた方にお尋ねします。「それは、なぜですか？」の結果、「都会に住んでみたいから」が30件（32.6%）、「（近くに）進学したい学校がないから」が28件（30.4%）となっています。

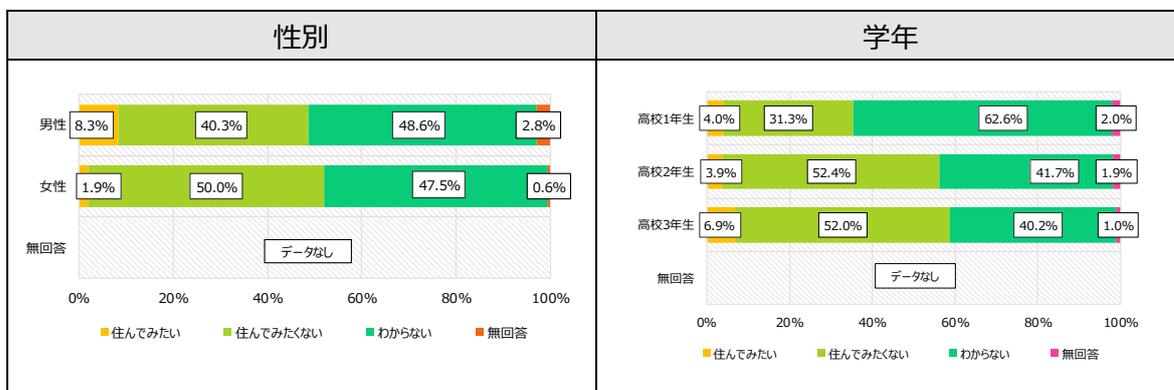


6. 備前市への移住意向

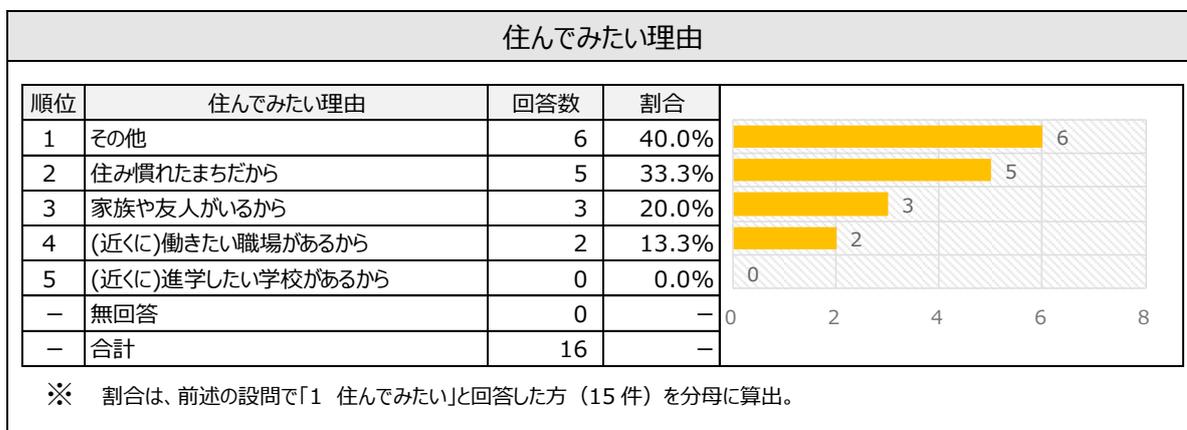
「あなたは将来、備前市に住んでみたい（住み続けたい）と思いますか？」の結果、備前市に「住んでみたい」が 15 件（4.9%）、「住んでみたくない」が 138 件（45.4%）となっています。



性別でみると、「住んでみたい」と回答した割合は性別にかかわらず低くなっています。また、学年別にみても同様の結果となっています。



「前述の設問で、「1 住んでみたい」と答えた方にお尋ねします。「それは、なぜですか？」の結果、「その他」が6件（40.0%）、「住み慣れたまちだから」が5件（33.3%）となっています。また、「その他」の具体的な内容は、自然が好きだからという意見が最も多く、高校に進学して備前市の魅力を知ったからという意見もありました。



「前述の設問で、「3 住んでみたくない」と答えた方にお尋ねします。「それは、なぜですか？」の結果、「(近くに)働きたい職場がないから」が45件（32.6%）、「都会に住んでみたいから」が32件（23.2%）となっています。また、「その他」の具体的な内容は、交通の便が悪いからという意見が最も多く、今住んでいるところに住み続けたいからという意見もありました。

